

ふじさわ子育て支援連絡会
H25.9.19 第2回交流会 10:00~12:00
参加者：14名（13団体）+乳幼児3名



～交流会議事録～

■前半：団体発表 10:00～

※前半は、連絡会会員の2団体に活動発表をお願いしました。発表順に掲載。

※発表団体からいただいた原稿をそのまま掲載しています。

【湘南ふじさわ commons 野上さん】

※発表は当日配布の資料にもとづき補足をしながら行いましたので、資料をご覧ください。
(資料は、この議事録 最後についています)

【Q&A】

Q.組合員以外の方の参加が出来ますか？

A.参加は可能です。参加していく間に生活クラブの事を知り、加入につながるなら尚よい事なので、
どんどん組合員以外の方に参加をしてほしいと思っています。

普通の子育てサークルだと思って参加した場合、後で生活クラブの活動だったと知る事になると問題
なので初めから生活クラブの組合員で作られたひろばである事を知らせる必要があります。

Q.活動の場はどこですか？

A.藤沢市内。厳密には藤沢市の明治公民館（明治市民センター）の部屋をお借りして活動しています。
また、エッコロ子育てひろばという名称は生活クラブでのひろばの総称になり、私どもはエッコロ子
育てひろばの中の「顔晴るひろば」（読み方：がんばるひろば）という名前で活動しています。
明治市民センターにも同じ名前でサークル登録をしていますので掲示板などの表記は上記の名前をお
探し下さい。また登録をしているので窓口で連絡先を聞く事も可能です。

○発表に対する感想

私どもの活動は異種の為、他の団体と手を取り合い仲良く頑張っていきたいという風には出来ない
のが残念ですが、子育てのひろばが生活クラブの活動の中にあり、この時代の子育て世代の方に必
要な要素がたくさん入っていて必要とする人は多くいるのかも知れないと理解してもらえ、各団体で
紹介するのは難しいが口コミでこんな活動をしているところがあるよと教えてあげられると言って頂
けたのが嬉しかったです。

【おもちゃの広場タンポポ 桑野さん】

おもちゃの広場は、認定NPO法人日本グッド・トイ委員会が大人もこどもも気軽に集う「子育てサ
ロン」を地域に開くことを目的に2004年スタートしました。

私は1998年12月におもちゃコンサルタント養成講座を受講しました。当時は高齢者が対象で
おもちゃを持って、高齢者のデイケアや老人ホームでゲームをしたり活動を相模原や藤沢の用田に
ある白鷺苑で行っていました。

2004年4月から日本グッド・トイ委員会はおもちゃコンサルタントに年4回無料で、グッド・
トイ（質のよいおもちゃ）を貸し出し遊んでいただくシステムを作り、北海道から沖縄まで現在10
0箇所以上の各地で開催されています。最近この制度の利用者が多く、開催日程・会場等により希望
日に開催できないなどから、おもちゃコンサルタントが手持ちのおもちゃで開催する方が増えてきま
した。現在タンポポは手持ちのおもちゃで活動しています。

おもちゃの広場タンポポは、当初日本グッド・トイ委員会の制度を利用し2004年から地域子育
て支援事業として厚木の2箇所の保育園から依頼を受けて活動を始め、2005年6月からは湘南台
のすくすく保育園で年4回おもちゃの広場を開催しおもちゃ遊びのほか、手づくりおもちゃ作り、お

楽しみタイム（保育士による手遊び・親子遊び・紙芝居・絵本の読み聞かせなど）を用意し、おもちゃコンサルタントがおもちゃの魅力を伝え、選び方などをお手伝いし、5年間大勢の親子がおもちゃ遊びを楽しみました。おもちゃの広場では子育て中のお母さんのお友だち作りのお手伝いや子育ての悩みを聞いたり助言をしたりする場にもなっています。

- ・対象は乳幼児と保護者が中心で、学童・高齢者
- ・メンバーは藤沢市在住のおもちゃコンサルタント5名で、おもちゃの広場や子育て支援にかかわっています。
- ・現在の活動場所 子育て応援メッセージinふじさわ・聖園ベビーホーム(年2回)・市内公民館で行なわれるメッセージCOCOたかくら(昨年、私が転居し7月に地域交流として学童を招いておもちゃの広場を行いました。学童13名・保護者8名が参加し好評でした。今後も地域の高齢者・乳幼児と保護者対象に行きたいと思います)
- ・その他 藤沢市民推進センターへ2011年2月10日「おもちゃの広場タンポポ」として登録おもちゃインストラクター養成講座を2011年2月・11月2回実施
- ・連絡先 桑野 仔至子
藤沢市高倉2226-1 COCOたかくら 1-2
電話 0466-77-9351 E-mail : y-kmkm@hb.tp1.jp

質問 1) グッド・トイについて

現在市販のおもちゃは、安全基準が決められています。

日本グッド・トイ委員会では毎年、おもちゃコンサルタントが選んだおもちゃをグッド・トイ選考委員会で選ばれています。

2) おもちゃの広場は依頼すれば来てくれますか。

車の運転を止めたので、おもちゃを運搬していただければ伺えます。

■後半：グループ交流 11:00～

テーマ

「もっとみんなでつながろう！」

～連絡会会員同士のネットワークをどうすすめるか～

私たちは、交流会を通して意見交換・情報交換をしていますが
連携することで、さらに活動を深めることができます。

連絡会で知り合った会員同士が活動のコラボを行った事例報告などを交え話あってみましょう！

★事例報告：おもちゃの広場タンポポ×湘南どんぐりひろば
ママベビードダンス×星の子ロッジ

※2人以上で来られている団体の方は、別々のグループに分かれていただきました。

◆Aグループ

最初に簡単に参加者各自、自己紹介。

参加者：おもちゃの広場タンポポ 桑野、あそびの広場かわせみ 山本、青空自主保育でんでんむし 木村、まなびカフェ 佐久間、湘南おっぱい育児の会 渡邊、ベビーズ★かふえ 林

★「おもちゃの広場タンポポ&湘南どんぐりひろば」の事例について

・湘南どんぐりひろば：当日は、いつもの「ひろば」の時より参加者（乳幼児の親子）が多かった。
いつもは、10組くらいは来ているが、この時はそれよりも明らかに多い。

普段、置いてあるおもちゃとは違う「おもちゃ」があって、みんな喜んでくれた。
 コープかながわの湘南台店のコミュニティルームを使って活動しているので、当日は、コープの本部から2人取材に来ていた。その様子はコープの情報誌 2013 年5月号「MIO」に掲載された。
 開催したのは 2013 年3月。

→いつもと違うおもちゃがあるというのは、どうやって皆さんに告知したのか。
 「湘南どんぐりひろば」では、ブログをやっているの、それで告知したのと口コミで来てくれたと思う。
 「ひろば」に置いてあるおもちゃは、プラスチック製のおもちゃが多く「おもちゃの広場タンポポ」さんのような良いおもちゃ、木製のおもちゃなどは（予算などで）とても用意できない。

・おもちゃの広場タンポポ…（連絡会などで知り合った方と）都合が合えばおもちゃを持って行って、一緒にさせていただくことはできると思います。おもちゃの運搬、移動が悩み。以前は自分で車を運転しておもちゃを運んでいたこともありましたが、(年齢的に)今は運転していません。おもちゃを運ぶのを手伝ってもらえれば。おもちゃは、使ったあと毎回きれいに拭いています。

・ →おもちゃを使ってもらっただけではなくて、他からは見えない手間作業（おもちゃを拭く）もあるんですね。

→Q.親の集まりのために別室保育をする場合、おもちゃを貸していただくというのは？
 A. 親子で楽しく遊んでいただくのが目的なので、そういうのはちょっと難しいです。

◆一緒に活動、コラボするメリット

湘南どんぐりひろば	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「場所」「人集め、告知」を担当。 ・ 予算がなくても良質のおもちゃを自分のところの利用者さんに紹介できる。
おもちゃの広場タンポポ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「おもちゃ」提供を担当 ・ 「場所」「人集め、告知」を自分のところでなくてもよい。 ・ 今までの活動場所とは違う新しい親子との出会い

★その他

- ・ 自分たちの団体だけで宣伝するのも限界がある。チラシ、口コミ。
 →連絡会などで知り合った人同士、お互いが良いと思えば、相手のチラシを預かって配布することも可能なのでは。
- ・ 今の子育て世帯の人はネットで情報を探す人もいる。ネット発信が苦手な団体さんは、ネットの得意な人で、話しやすい人がいれば、そういう人と組めるとよい。メールが苦手な人でも F A X で情報を渡せばいい。
- ・ お互いのチラシを配りあったり、ネット発信などをしあうことも、コラボになるのでは。
- ・ 以前、連絡会の会員名簿を作って会員間で共有したらという話もあったが、名簿配布はしていない。交流会で会ったこともない人からいきなり電話が来たり、コラボを頼まれても難しいと思う。
- ・ 子育て応援メッセに興味のある他の団体さんが来ていても、メッセはその日1日限り。いきなり話しかけたり、（各団体の連絡先が書いてあるメッセの冊子があっても）あとで連絡もしにくい。
- ・ たとえば、ネットでジョブマッチングのような仕組みがあっても、こういうコラボには多分、合わない。交流会に来てもらって、直接会って、いろいろ話してみるのが一番早い。
- ・ 交流会に来てくれる人が増えれば、いろいろできることも広がると思う。是非、皆さん誘ってください。
- ・ 公共施設にチラシを置けることもあるが、チラシに会費、参加費などが書いてあると営利と判断されて断られることがある。活動に協力してくれる保育士さんへの謝礼にしているので、儲けは全くないのに…。
- ・ 営利、非営利の判断が不明。

- ・ 公共施設にチラシが置けたとしても他のチラシもたくさんあって埋もれてしまうことがある。

○青空自主保育でんでんむしさんの話。

- ・ 青空自主保育のよさを伝えたい。でんでんむしの活動を伝える冊子も作った。説明会もしているが、チラシなどでは限界があるかも。
- ・ 「ロハスな子育て」(mix)とかも以前はあった。
- ・ 江ノ島のかながわ女性センターがなくなるので、困っている。託児サービスがあったので、親の集まりに使っていた。
- ・ 鎌倉は、藤沢に比べ自主保育が浸透している。鎌倉子育て連絡会にはそういう自主保育グループが多く参加している。藤沢でも自主保育の良さを広めたい。

◆Bグループ

活動紹介（星の子ロッジ・鈴木、善行あいのか・土屋、市子連・三鶯、青空自主保育の会でんでんむし・近藤、湘南ふじさわ commons・野上、ゆめこびと・有田）

★連絡会でのネットワークをどうすすめるか

- ・ 連絡会に参加して、ママベイビーダンスの方と出会い、一緒にコラボできないかということになった。その半年後からは月1回来ていただいている。講師集めに苦労している。連絡会では志の高い人や魅力ある団体の方と出会えて嬉しい。（星の子ロッジ）
- ・ 名前がわかって、顔を合わせることが大事。
- ・ 連絡会で会って話して、一緒に何かできるんじゃないかということになる。お互いに試してみるといい。おもちゃの広場のたんぽぽさんに善行メッセに来ていただいた。子育て中のママたちは住んでいる地域、歩いて行かれるところの情報や場を求めている。つどいの広場では子育て支援活動をしている人のチラシ掲示や情報提供ができる。（あいうえお）
- ・ 口コミでも、生活クラブの目的や良さをわかってもらえたら。

★活動をどう告知、広報するか

- ・ 子育てひろばをやっているが、生活クラブがあってこそその活動。同じ考えの人（食の安全）の人と集える。子育て中の組合員同士の支えあいができる。ひろばや、試食会、料理講習会など、会場は市内の公民館を利用している。サークル登録しているのは明治公民館。生活クラブに入っていないだけでも参加はできるが、会合のお知らせは生活クラブに入会している人にしかできないことがネック。ポスターも貼ってもらえない。（commons）
- ・ コープの宅配なども、産婦人科によってはチラシを置いているところもある。情報が必要な人もいる。
- ・ チラシはレストランなどに頼んで置いてもらっている。説明会を開く。（でんでんむし）
- ・ 子ども会も任意団体。会の数も減少傾向にある。

■交流会終了後の感想・意見

※ それぞれ、紙に書いていただいたり、後日メールで感想をいただきました。
記名のあるものは、そのままお名前を掲載させていただきました。

- ・顔を合わせて話をする機会がなかなか持てないので、子育て支援連絡会は貴重な場だと思います。他団体がコラボレーションする話など聞いているうちに、具体的なアイデアが浮かんでくること、また情報をいただいたりすることができ、今後の参考にしたいと思います。
(青空自主保育 でんでんむし 木村さん)
- ・前回に引き続き2回目の参加でしたが、毎回色々な方の意見や悩み、今後の希望など知ることができて良かったと思います。なかなかこういった交流会がないと知れない事が多いので、交流会は重要だなと感じました。なかなか簡単にはつながりをもつことはできないと思いますが、こういった場所で交流を深めていきたいと思いますので、何度もあるといいなと思います。個人的な意見ですが、場所が市役所の方が行きやすく助かります。(青空自主保育 でんでんむし)
- ・ネットワークづくりの一步として連絡会の交流会での活動発表やグループでの情報交換が重要だと思います。今日は他のグループ特に生活クラブの発表を聞いて、いろいろご苦労されている様子を知りました。私達に何かできることがあれば・・・できれば連絡会の会員の活動や紹介を一覧にしていっても情報を得られるようにしていただくと良いと思います。(NPO法人善行あいの会 土屋啓子さん)
- ・うちの子育てひろばの案内はどうしても、生活クラブを理解していただくことが前提になるため、案内を広め方が難しい。だけどこのような場で生活クラブが子育てひろばという活動を行っているということを知り、知った人が周りの人に伝えてくれる可能性もあると思うと出席する意味はあると思いました。ネットワークというところでは、難しいですが生活クラブのひろばのメンバーには皆さんの活動はお知らせできると思います。一方通行になってしまうのが残念ですがいろいろな団体があることがわかりになりました。(湘南ふじさわ生活クラブ 野上倫代)
- ・ネットワーク作りは大事ですよ。今日も新しい方と顔合わせできて有意義でした。
- ・参加団体の方々が一生懸命活動をしていらっしゃるお話を伺い参考になりました。このように各団体との交流もてるように今後も継続していただきたい。
- ・今日は代理で来ましたが、情報発信の悩みとか工夫とか聞いてよかったです。いろいろな団体があるんだなということもわかりました。ありがとうございました。
- ・初めて参加させていただき、皆様各広場の熱心な取り組みに大変刺激を受けました。いろいろなサークルがあることを知り、大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・いろいろな子育て支援があることが伝わりました。支援が新しい広がりを見せてとても素晴らしいと思います。ネットワークはこの情報交換にあります。顔の見える話し合いは大事です。これからも連絡会を発展させて地域のメッセや全体のメッセなどやって下さい。連絡会も地域にあると良いかと思います。大変勉強になりました。
- ・地域の中で活躍されている各団体と、交流会で直接お会いして、お話できることは自分達が運営している小さな団体にとってはとても重要なネットワーク作りの場だと感じています。ありがとうございました。

◆出欠票にあった意見等◆

- ・ いつも詳細な議事録ありがとうございます。じっくり目を通し、参考にさせていただいています。意見・情報交換のテーマは関心のあることばかりなので時に興味深く読んでいます。本当は、実際に参加すると”情報”以外に”元気”をもらえるのですが、今回も都合が悪く欠席いたします。（こばと文庫）
- ・ レッスンが入っており、今回不参加でお願いします。公民館場所取りが2ヶ月前で予定をたてております。生徒さんには1ヶ月前にレッスン日程を連絡しており、もう少し早めに交流会日程をお知らせ頂けると有難いです。（ボクシングエクササイズ鵜沼）

----- 最後までお読みくださってありがとうございました

生活クラブ 組合員同士のたすけあい

◆生活クラブのエッコロ共済って？

エコロ共済は、生活クラブの組合員同士のたすけあいのしくみです。

みんなで「エコロ共済」に加入し、毎月100円の掛け金ですが、自分が使わない時も、組合員の誰かがその100円で助かっているというしくみです。大きくわけて、活動保障、共同購入保障、生活保障があります。保障内容も組合員の意見で決めてきています。

◆生活クラブの“エコロ子育てひろば”について

“エコロ子育てひろば”はエコロ共済の加入者でつくる、自主的なサークルです。子育てをテーマに集まって活動します。

このひろばでは単に集まって何かを行うだけではなく、人と人のつながりを深め、普段のちょっとした困りごとにも手助けできるような関係が作れることを目的としています。戸別配送中心の生活クラブは組合員同士が知り合うチャンスの一つとして、この“エコロ子育てひろば”をすすめています。地域でのつながりが希薄な昨今、ちょっとした相談やお願い、いざというときにたすけあえる関係を日頃より作っておきたいと思っています。

◆“エコロ子育てひろば”に参加するには

- ①生活クラブの組合員になって、エコロ共済に加入します。
- ②今あるエコロ子育てひろばに入る、または5人以上の仲間を集めて、自分で作ることもできます。
- ③“エコロ子育てひろば”に登録すると、エコロ共済から活動費がもらえます。

◆どんなことができるの？

月1回ほど集まって、エコロ講座(食・健康・子育てなどをテーマとするエコロ共済加入者が受講できる講座)をひらいたり、親子で遊んだり、学習したり、自由に考えて活動できます。

生活クラブの湘南エリアでは以下のことをやっている“エコロ子育てひろば”があります。

YOGA・アクリルたわし作り・お遊び会・親子交流会・行事に合わせたお菓子作り・講師を招いて開催するエコロ講座など月1回定期的に開催(夏休み期間はお休み)しています。



生活クラブの活動を詳しく知りたい方は

ホームページ <http://kanagawa.seikatsuclub.coop/> をご覧ください。

問い合わせ先: 湘南生活クラブ生協 ちがさきセンター TEL0467-53-2211 林

平成25年9月19日

おもちゃの広場 タンポポ

*おもちゃの広場

おもちゃの広場は、認定NPO法人日本グッド・トイ委員会が、大人も子どもも気軽に集う「子育てサロン」を地域に開くことを目的に2004年にスタートしました。日本グッド・トイ委員会はおもちゃコンサルタントに年4回無料で、グッド・トイ(質のよいおもちゃ)を貸し出し遊んでいただくシステムを作り、北海道から沖縄まで現在100箇所以上各地で開催されています。

最近この制度の利用者が多く、日程・会場等により希望日に開催できないなどから、おもちゃコンサルタントが手持ちおもちゃで開催する方が増えてきました。

*おもちゃの広場 タンポポ

2004年厚木のあゆのこ保育園・YMCA厚木保育園の依頼を受けて活動をはじめました。2005年6月から、湘南台のすくすく保育園のご配慮で年4回会場として、おもちゃの広場を開催しました。おもちゃ遊びのほか、手作りおもちゃ作り、お楽しみタイム(保育士による手遊び・親子遊び・紙芝居・絵本など)を用意し、2011年3月まで5年間行い大勢の親子が来場し、おもちゃ遊びを楽しみました。日本グッド・トイ委員会が選定したグッド・トイ(質のよい)世界のおもちゃを準備し、おもちゃコンサルタントがおもちゃの魅力や選び方をお手伝いしています。大人の方々もおもちゃ遊びを楽しんでいただけるように準備しています。

おもちゃの広場では、子育て中のお母さんのお友だち作りのお手伝いや、子育ての悩みを聞いたり、助言をするなどの場にもなっています。

- ・対象 乳幼児と保護者 学童 高齢者
- ・メンバー 藤沢市内在住のおもちゃコンサルタント 5名
- ・現在の活動場所 子育て応援メッセ in ふじさわ・聖園ベビーホーム(年2回)・長後公民館
湘南台公民館・村岡公民館・善行公民館で行なわれるメッセ
COCOたかくら(地域交流)学童・乳幼児と保護者・高齢者

*その他

- ・藤沢市民活動推進センターへ登録

2011年2月10日「おもちゃの広場 タンポポ」

- ・おもちゃインストラクター養成講座開催 会場 藤沢市民活動推進センター会議室
第1回 2012年 2月18日(土)~19日(日)
第2回 2012年11月17日(土)~18日(日)

*連絡先 桑野 仔至子

藤沢市高倉2226-1 COCOたかくら 1-2

電話 0466-77-9351 メール y-kmk@hb.tpl.jp



子育て応援メッセ



COCOたかくらで学童